



～青き稜線～

令和5年度スタート

例年になく早く桜が満開になった4月6日(木)に、校長から阿賀野高校の伝統精神5つの重要性について改めて生徒たちに話をしました。○勤労(高校生は勉強する力)○協力(仲間と協働する力)○責任(決められた時間厳守)○剛健(自分の体は自ら鍛える)○礼儀(あいさつが基本)これをモットーに今年度も切磋琢磨しようと伝えました。



＜桜と校門＞ ＜芽吹いた桜＞ ＜深紅の椿＞

★四季折々、自然豊かな阿賀野高校の校地内です。

令和5年度入学式

4月6日(木)令和5年度入学式を挙行了しました。桜が散り始めた当日、呼名で元気に返事をする一年生35名を迎えて、式辞で校長から「自分はどのように生きて、何をしたいのか、自分の道を自分で決定することの重要性を伝えました。新入生代表あいさつでは「阿賀野高校で、新しい仲間とのコミュニケーションを大切に、先輩たちと交流し阿賀野高校で頑張っていきたい」との誓いが披露されました。



＜静寂の中の体育館＞ ＜生徒玄関前＞ ＜体育館の様子＞

対面式・部活動紹介

4月7日(金)に対面式が行われ、教頭先生と生徒会長が新入生に歓迎のあいさつをしました。新入生代表の生徒から、阿賀野高校での行事に積極的に取り組みたいと意思表示がありました。その後、新入生への部活動紹介が行われ、ラストはダンス部のパフォーマンスに体育館の全員が魅了されました。生徒会執行部の団結した企画運営力に感謝です。そして部活動紹介に携わった2,3年生生徒諸君、ありがとうございました！素敵な演出でした。



＜部活動紹介＞ ＜対面式の様子＞ ＜ダンスパフォーマンス＞

生徒指導講話

4月27日(木)全校生徒対象に、昨年度に引き続き阿賀野市警察署交通課長秋山圭介様をお招きし、ご講演をいただき、1、交通ルールを守る 2、自分から良き模範になる 3、時間にゆとりを持つ、命には守れる命と、守れない命がある。守れる命は自分の心がけ次第で一人一人が安全に配慮する気持ちが大きな力になるとお話しいただきました。



＜集中して傾聴する生徒たち＞

3年保護者対象進路説明会

4月27日(木)の夕方3年生保護者対象に、本校の進路指導部から保護者向けに説明会を開催しました。りがとうございました。本校の今春の卒業生の進路状況、進学、就職のポイントとして生徒に任せきりではなく、家庭、学校の三位一体とともに進路について考えていくことの重要性が説明されました。



＜奨学金の説明＞



＜進路指導部から説明＞

わくフェス(旧体育祭)

4月25日(火)の6限、今年から新たに体育祭(わくフェス)が学年対抗で実施されます。各学年でTシャツのカラー、ポスターなどを決めるために話し合いをしました。1年生は司会の女子生徒が中心となって積極的に学年全体を引っ張りながら気運を盛り上げていました。2,3年生はグループになって新しいわくフェスについて和気藹々と話し合っていました。



＜学年の士気を高めて＞



＜Tシャツのカラーどうする＞

新年度がスタートしました。生徒たちのあいさつが清々しく阿賀野高校に新風が吹いております。

表題の「青き稜線」とは校歌の一節です。眩しき雪嶺、阿賀野の清風と歌詞は続きます。

地域と自然を大切にする設立時の思いを感じます。今年度も宜しくお願いします。

校長 江川 真